マルチ消火せん点検金具の開発

名古屋市消防局（愛知）　濵口　明
鈴木　和也

1　製作目的

地水利調査による消火せん点検は、従来はスピンドルの開閉確認はストップバルブ又は６５覆冠を消火せん放水口金具に接続し、スピンドルを開閉操作した後ストップバルブをわずかに開いて消火せん立配管内の残水操作を行っていたが、ストップバルブ等ではわずかな開操作でも水が噴水状態となった。また消火せん枠部に堆積した土や錆の除去は鉄片などを使用して取り除いており、中腰の姿勢での作業となり時間と手間がかかっていた。さらにスピンドル開閉点検時に同時に行うと効率的な水圧点検は行えなかった。

以上の懸案事項を解消するために、マルチ消火せん点検金具を開発した。

2　構成品

このマルチ消火せん点検金具は、６５覆冠を改造し三方金具に排水用のストップバルブ付８㎜ホースと取り外し式の圧力計を組み合わせて構成されている。（別図１参照）

3　従来の消火せん調査

従来の消火せん調査では、ストップバルブ又は６５覆冠を使用しており、スピンドル開閉、消火せん枠部の清掃及び水圧測定は同時に行うことは不可能であった。

4　マルチ消火せん点検金具を使用しての消火せん調査

⑴　スピンドルを全開にしての水圧調査（別図２参照）

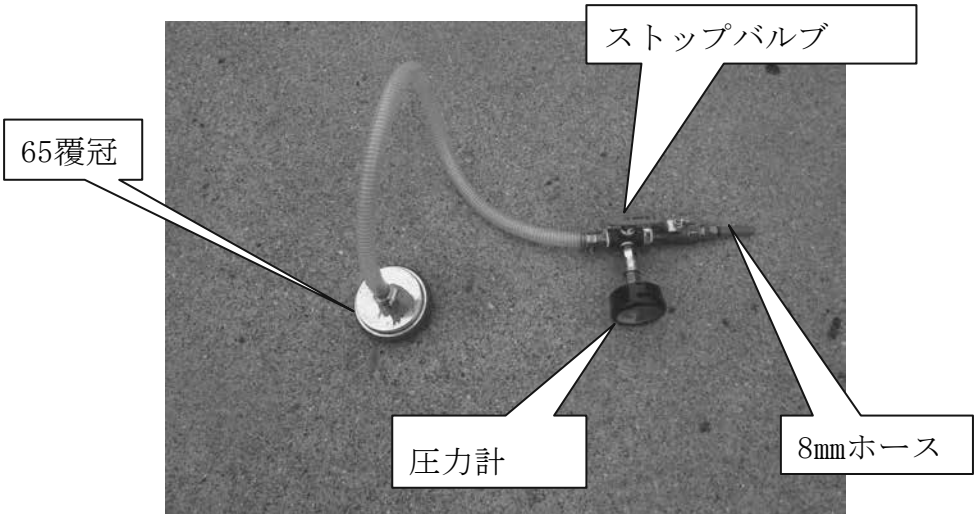
⑵　蓋枠を消火せん水を使用しての清掃及び残圧排水（別図３参照）

5　マルチ消火せん点検金具の有効性

今回、製作した消火せん点検金具は、消火せん点検時にスピンドルバルブの

開閉操作に合わせて、従来は不可能であった消火せん水圧測定が同時に行え、また、消火せん蓋・枠部に堆積した土や錆の清掃も消火せん水で容易に行う事が可能となり、さらに消火せん立配管部の赤水の排水も容易になった。

別図１



別図２

別図３

一般財団法人　全 国 消 防 協 会

郵便番号　１０２－８１１９

東京都千代田区麹町一丁目６番２号

アーバンネット麹町ビル５階

電　話　（０３）３２３４－１３２１㈹

ＦＡＸ　（０３）３２３４－１８４７

再生紙を使用しています。　　※禁無断転載